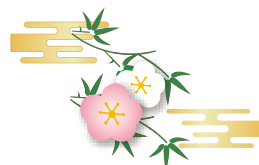




地域産業の活性化をめざして



(一財) 明石市産業振興財団 理事長 松本 好雄

新年あけましておめでとうございます。

平成26年の新春を迎え、謹んで新年のお慶びを申し上げます。

さて、昨年は富士山の世界遺産登録やオリンピック招致などの明るい話題が数多くありましたが、その反面、台風や竜巻などによる甚大な自然災害も多く厳しい

1年でもありました。

一方、日本経済においては長引く不況のなかではありましたが、政府の経済・金融政策などにより、ようやく回復の兆しが見られた1年でした。しかし、その回復の影響はまだ中小企業など産業界全体には届かず、経営者にとっては依然厳しい状況が続いているところです。

そうしたなか、当財団にとりましての昨年は「財団法人」から「一般財団法人」に移行し、新たな一歩を踏み出した年であり、財団設立・産業交流センター設置15周年という節目の年でもありました。また、公募方式導入後における、指定管理者として初めて選定された1年目の年でもありました。そして、その翌年である今年は、財団にとって正念場であり、真価が問われる年であると考えております。

財団では、産業交流センターを産業振興・地域経済の発展の拠点として、これまで以上に積極的な事業展開を図ってまいりますとともに、さらなる地域産業の振興・活性化に努めてまいりますので、本年も引き続き当財団の取り組みにご理解・ご協力を賜り、当財団が地域に根付いた財団となりますようご支援のほどよろしくお願い申し上げます。

最後になりましたが、本年がみなさまにとって、飛躍の年になりますよう心よりご祈念申し上げて、年頭のご挨拶とさせていただきます。

「元気あかし産業交流フェア2013」盛大に開催

企業展示、記念講演、ふしぎ科学実験ショー、
経営理念展示、ECOカー展示など、延2千人が来場



明石市産業振興財団は、設立15周年を記念して、明石市と共催で「元気あかし産業交流フェア2013」を、11月9日、市立産業交流センターで開催しました。

式典には、明石市から高橋嗣朗副市長が、来賓には、西村康稔内閣府副大臣他、多数の方々がお見えになり、この秋作成したビデオ「ものづくりのまち明石」の観賞をしていただきました。

このあと記念講演(次ページで紹介)や「ふしぎ科学実験ショー」にも、多くの企業関係者や市民の参加があり、終日にぎわいました。

また、ロビーでは、毛筆で書いた「わが社の経営理念」展示や、駐車場では、最新の「ECOカー」を展示、電気自動車やリッター67kmの車に関心が集まりました。



「元気あかし産業交流フェア2013」開催模様



フリージャーナリスト 井上 久男氏

◆ 記念講演

『メイドインジャパン驕りの代償』の著者でフリージャーナリストの井上久男氏に「メイドインジャパン復活の条件」と題する講演をしていただきました。

講演は、取材を通じた具体的なエピソードを織り交ぜながら、国内の自動車産業や家電産業の状況をベースに、日本の製造業が国際競争力を維持し復活するにはどうした戦略立案能力や企業経営者の的確なリーダーシップが必要か、メイドインジャパンとメイドバイジャパンの組み合わせがいかに重要かといった有益な示唆もあり、1時間30分の予定時間を大幅に超えたものでした。



◆ 企業展示

…55の事業所・支援機関が集結し、

企業の技術、製品を紹介

展示場では地元企業等が展示ブースで、来場者に自社の製品や、技術を紹介しました。

来場者からは「市内にこんな優れた企業があることを初めて知った」との声や、出展企業からも「商談につながった」「出展してよかった」との感想もいただきました。



展示会場の様子

◆ ふしぎ科学実験ショー 「おもりのアクション・サイエンス」



出展企業によるプレゼンテーション

◆ わが社の経営理念展示



40社・団体の経営理念を書で表現

◆ エコカー大集合



日本メーカー9社のエコカー展示

中小企業・小規模事業者の未来（ビジネス）をサポートするサイト 「未来の企業応援サイト ミラサポ」本格版開始



<https://www.mirasapo.jp/>

ミラサポは、中小企業庁により開設されたサイトで、全国420万社の中小企業、小規模事業者の方、その支援を行う支援機関や専門家のためのインターネットサービスです。会員登録すれば、ビジネス交流、情報提供、専門家派遣等のサポートを受けられます。

★明石市産業振興財団は支援機関のネットワークである地域プラットフォーム『中小企業支援ネットひょうごPF』の構成機関です。専門家派遣等についてお知りになりたい方はお気軽にお問い合わせください。 **問い合わせ先** TEL078-936-7917 (9:00~17:00 ※月曜休)

—— これからの講座・セミナーなどの実施予定 ——

セミナー名等	テーマ（内容）	実施予定日
ライフプランセミナー	「争族」事例から見る資産承継	1月14日
中堅職員パワーアップセミナー	セルフケア基礎講座「ストレスマネジメント」	1月15日
産業財産権セミナー	～自社ブランドとビジネスを守る～知っておきたい商標入門	1月22日
ロボットジャンボリー	高専ロボコン出場ロボットによるトーナメント等	1月25日
高専&工技センター ものづくり支援セミナー in 明石	「企業は人なり」の信念で成長、加賀電子取締役会長の塚本 勲氏の基調講演と明石高専・県立工業技術センターのシーズ発表等	1月29日
ITセミナー	製造業・建設業のための“ゼロから学ぶ”WEBマーケティング	2月26日
兵庫県立大学クローズアップセミナー	超精密・微細加工技術～ナノマイクロ切削加工で作る新しいものづくり	3月 6日

※上記のセミナーについては、財団HP・広報あかし・情報定期便等で順次お知らせいたします。

申込み・問合せは、（一財）明石市産業振興財団へ
TEL 078-936-7917 FAX 078-936-7916 E-mail: info@aicc.or.jp

支援機関の紹介



独立行政法人 情報通信研究機構

未来 ICT 研究所

Advanced ICT Research Institute

最先端 ICT 分野における探索的研究から実用化研究開発までの融合研究

● 所在地

兵庫県神戸市西区岩岡町岩岡 588-2（神戸）
東京都小金井市貫井北町 4-2-1（小金井）

● お問い合わせ先

未来 ICT 研究所 企画室
TEL：078-969-2100 FAX：078-969-2200
URL：http://www.nict.go.jp/advanced_ict/
E-Mail：karc@ml.nict.go.jp



未来ICT研究所（神戸）

● 事業内容

情報通信研究機構（NICT：National Institute of Information and Communications Technology）は、情報通信分野を専門とする唯一の公的研究機関として、豊かで安心・安全な社会の実現や我が国の経済成長の原動力である情報通信技術（ICT）の研究開発を推進するとともに、情報通信事業の振興業務を実施しています。

● 研究所概要

未来 ICT 研究所は、NICT の一翼を担う基礎研究の拠点として、平成元年に岩岡の地に設立されました。“未来の情報通信技術の基礎となる新概念の創出と新たな道筋を開拓する”ために情報通信基盤技術の研究開発を進めています。現行の ICT システムの延長線ではない先端的な技術の確立に向かって、革新的機能や原理の応用によって情報通信の性能と機能の向上を目指す“ナノ ICT”、“量子 ICT”、“超高周波 ICT”の研究開発、および生体機能の活用による情報通信パラダイムの創出を目指す“バイオ ICT”の研究開発を行っています。

● 産学官連携

研究開発の推進と研究成果の社会還元促進のため、産学官連携や知財戦略に基づいた知的財産権の獲得・活用、技術移転、また研究開発人材の育成に取り組んでいます。
研究連携や技術相談、人材交流等については、当企画室にお問い合わせください。

会社拝見

Vol.57

企業名 株式会社 行医研

所在地：〒673-0025

明石市田町2丁目5-7

T e l : 078-929-3788 / F a x : 078-929-5508

U R L : http://kouiken.jp/



設立：2007年4月 従業員：6名 資本金：100万円

Q：御社の事業内容をお聞かせ下さい。

A：当社は、神戸大学発バイオベンチャー企業の（有）行動医科学研究所が蓄積してきたノウハウを引き継ぎ、2007年に設立しました。以来、専用の動物実験施設を用いた受託試験を行う行動科学部門、行動実験装置やデータ解析ソフトを開発する研究・開発支援部門、更に、新機能性食品素材を開発・販売する健康食品部門の3部門を編成し、様々なニーズにお応えできるよう努めています。



Q：経営に対する考え方、ものづくりに対するこだわりをお聞かせ下さい。

A：クライアント様の研究をより確かなものとするため、信頼性のあるデータをご提供することをモットーにしています。

行動実験は当社の事業の核ですが、試験結果を明確に伝えることが重要と考えています。行動実験は理論とともに特殊技術に精通した専門家こそが行うことができるものです。当社は、与えられた条件のなかで可能な限り精度を高め、信頼のおけるデータ提供を目指しています。そのために妥協を許さない徹底した姿勢で事業に取り組んでいます。



行動観察補助ソフト



研究風景

Q：今後の事業展開をお聞かせ下さい。

A：大学や企業からの受託研究や共同研究においては、経営面で資金的課題がありました。そこで当社の技術・経験を活かし、素材から製品化に至るまでの道筋を開拓できる健康食品部門を構築しました。その最初の取り組みが当社で研究開発・販売しているアマゾンからの恵み茶“レディッシュティー（REDDISH TEA）”※です。今後も医学・生物学関連の基礎研究はもとより、広い意味での「健康の維持・増進」を目的として進められている医薬品および健康食品素材の研究開発を確かな技術で支える企業としてさらに技術を磨き、社会に貢献できる事業を展開していきたいと考えています。

コンナルス
(Connarus ruber Planchon)アマゾンからの恵み茶
“レディッシュティー”

※南米アマゾンの熱帯雨林に生育するマメモドキ科植物“コンナルス”の乾燥樹皮抽出エキスに六条麦茶と烏龍茶をブレンドした健康飲料。コンナルスは現地では日常的に飲用されており、糖尿病に有効とも言われる。
(株)行医研は自社の試験研究で得た確かなデータを基に検討を重ね2009年に製品化。

ご利用ください

企業活動を支援する各種の相談

TEL078-936-7917 (月曜休)

産業交流センター3階相談室では、専門家による相談事業を実施しています。(無料)

経営相談

毎週火～木曜日
10：00～15：00
明石商工会議所

技術相談

毎週火～金曜日
10：00～17：00
明石テクノネットワーク

発明・特許相談

毎月第2・4金曜日
13：00～16：00 (要予約)
兵庫県発明協会

起業・第二創業相談

毎週火～金曜日
10：00～17：00 (要予約)
中小企業診断士